

さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

株式会社さくらさくプラス

2023年7月期決算説明資料

証券コード  
7097

2023年9月12日

  
さくらさくみらい  
SAKURASAKUMIRAI



2023年7月期決算概要 …P.2

2024年7月期業績予想 …P.7

中期経営計画…P.12

当社事業周辺状況と事業の進捗 …P.14

さくらさくプラス  
SAKURASAKU PLUS

(百万円)	2022年7月期 実績	2023年7月期 予算	2023年7月期 実績	前期比		予算比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	11,992	13,689	<b>13,844</b>	1,851	15.4%	154	1.1%
営業利益	21	335	<b>314</b>	293	—	△21	△6.3%
経常利益	1,160	441	<b>542</b>	△617	△53.2%	101	22.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	365	282	<b>325</b>	△39	△10.8%	43	15.5%

**売上高**

入園児童数の回復及び既存園児の進級持ち上がりに併せて、グループ各社の売上が概ね見込み通り積みあがったことが増収へ寄与し、前年度同期比15.4%増

**営業利益**

運営施設の収益力の向上（新入園児および既存園児の進級持ち上がりによる園児数増加が主要因）、コスト削減施策の実施等の営業努力により前年同期比から大幅な増益

**経常利益**

営業外収益に計上される新規開設に伴う「補助金」が減少した影響により53.2%減益

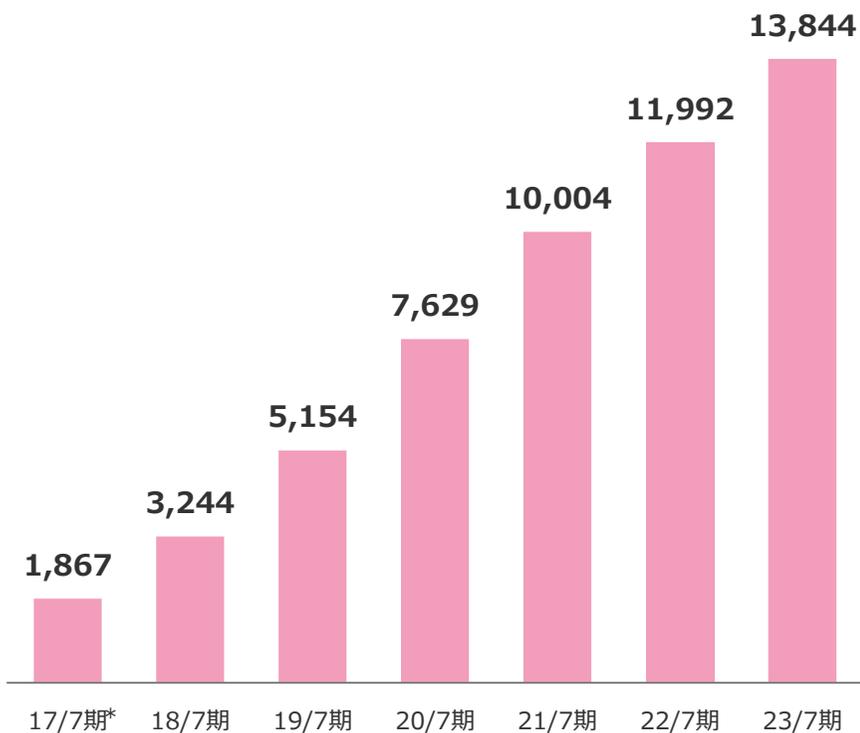
 親会社株主に帰属する  
**当期純利益**

経常利益が施設開設数の減少に伴い大幅減益となった一方で、主に特別損失及び税金費用が減少したことにより減益幅は10.8%に留まった

- 創業以来、連続増収を達成
- 昨年度はコロナ禍の影響による一時的な入所率の低下や水道光熱費及び食材費等の一部原価の高騰もあり、減益となったが、当期は保育所の稼働率が正常化したこと等により増益

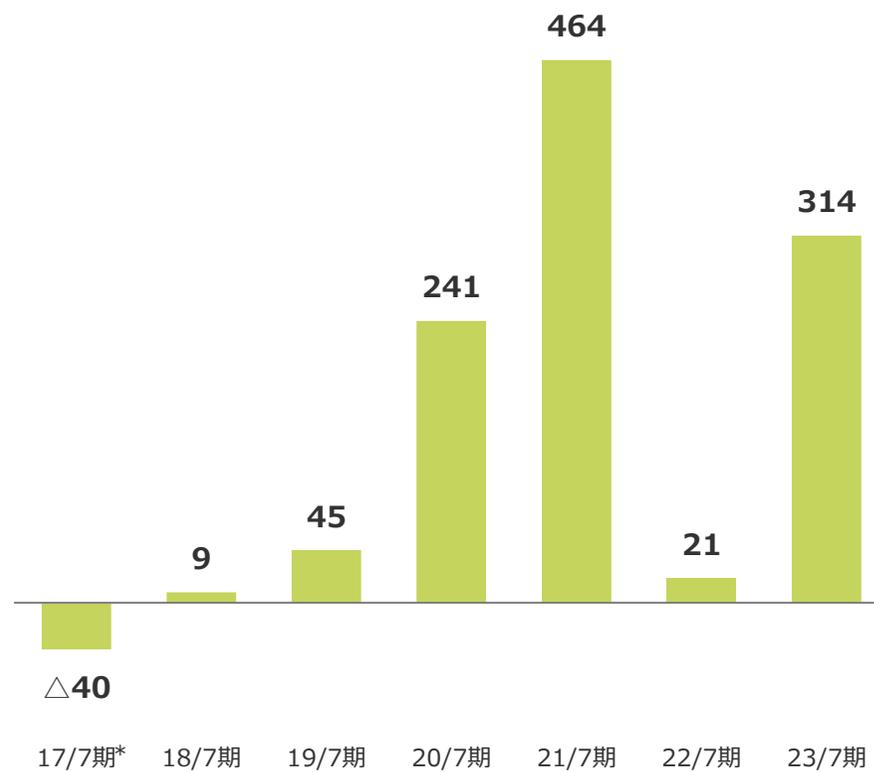
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)



# 2023年7月期貸借対照表

- 資産の部では、主に保育所新規開設や子育て支援住宅投資により固定資産が約12億円増加した一方で、これら投資に伴う仕掛販売用不動産約3億円の増加や現金及び預金の減少約6億円等があり、資産合計は約10億円増加
- 負債の部では、主に保育所開設準備及び子育て支援住宅開発のための資金調達に伴い、負債合計が約7.8億円増加

(百万円)	2022年7月期実績	2023年7月期実績	前期末比
<b>資産の部</b>			
流動資産	4,162	4,022	△139
現金及び預金	1,360	752	△607
仕掛販売用不動産	1,180	1,482	301
未収入金	1,044	1,328	283
その他	576	459	△117
固定資産	9,259	10,465	1,206
有形固定資産	8,295	9,202	907
無形固定資産	124	375	251
投資その他資産	839	886	47
<b>資産合計</b>	<b>13,421</b>	<b>14,488</b>	1,066
<b>負債の部</b>			
流動負債	3,597	3,332	△265
短期借入金	1,325	1,440	115
1年内返済予定の長期借入金	577	505	△71
その他	1,694	1,385	△309
固定負債	5,170	6,219	1,049
長期借入金	2,538	3,639	1,100
その他	2,631	2,580	△50
<b>負債合計</b>	<b>8,767</b>	<b>9,552</b>	784
<b>純資産の部</b>			
<b>純資産合計</b>	<b>4,653</b>	<b>4,936</b>	282
<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,421</b>	<b>14,488</b>	1,066

## 経営トピックス

### 『株式会社保育のデザイン研究所』完全子会社化

保育の研修企画・実施やコンサルティングを行う『株式会社保育のデザイン研究所』の全株式を取得



### 子育て支援住宅 浅草プロジェクト

『東京こどもすくすく住宅認定制度』設計認定を取得  
西麻布プロジェクト『東京都子育て支援住宅認定制度』設計認定を取得

### 2022年10月に中央区勝どきへ保育所1施設を開設

### 2023年4月に新富町、品川シーサイドへ保育所2施設を新規開設

晴海フラッグやパークタワー勝どきなど、開発が活発なエリアへの新規開設



### 株主還元 増配

2023年7月期は年間配当金を1株当たり12円に増配（中間6円配当済、期末6円配当予定）  
（2022年7月期 年間配当金は1株あたり10円（中間5円、期末5円））

### 日比谷研修センター創設

保育及び子育てに関する更なる学びの機会を、社内外のより多くの方に提供





2023年7月期決算概要 …P.2

**2024年7月期業績予想 …P.7**

中期経営計画…P.12

当社事業周辺状況と事業の進捗 …P.14

さくらさくプラス  
SAKURASAKU PLUS

## 経営理念

**安全と安心を提供し  
自然で 和やかな笑いに満ちた あたたかい子育て環境を作り出す**  
～地域や社会と子どもやその保護者をつなぐハブ（拠点）へ～



## 子育てDEGs

### 子育てDEGsとは

子育てDEGsは、「コソディーゼズ」と読み、  
少子化が進む日本においてよりポジティブに子育てができるような社会環境を作り続けることを目標とします。  
多くの方が子育てへ参加し楽しむことを  
**企画・開発（Development）し、子育て環境（Environment）をつくることを、ゴール（Goals）とし、**  
活動をいたします。

※子育てDEGsは当社が考案した造語です。

## 2024年7月期 経営トピックス

### 2024年4月にパークタワー勝どき（中央区）へ保育所1施設を開設

晴海フラッグやパークタワー勝どきなど、開発が活発なエリアへの新規開設



### 運営保育所におけるICT活用の強化に向けた開発をスタート

みらいパレットが独自開発を進める、保育園利用時の必要情報を一元管理できるシステムと連携する形でBIPROGY株式会社の『mierun』を全園に導入し、子どもの日々の情報を「見える化」



### 子育て支援住宅 西麻布プロジェクト 浅草プロジェクト

子育て支援住宅西麻布プロジェクト販売活動を開始、子育て支援のコンテンツの更なる充実を図る

### 共同プロジェクト 月島エリアに進学塾「VAMOS」の新校舎と 子育て支援カフェ「みらいのテーブル」の新店舗をオープン

近年に人口の増加する中央区エリアで進学塾と子育て支援カフェを併設オープン



### 株主還元 3期連続増配予定

2024年7月期は年間配当金を1株当たり16円に増配

（中間8円配当予定、期末8円配当予定）

（2023年7月期は年間配当金は1株あたり12円（中間6円、期末6円予定））



- 運営施設の収益力の向上と保育所周辺事業の収益化により、営業増益を見込む
- 保育所の新規開設のフェーズから、既存施設の入所率の向上と子ども・子育て支援サービスの多角化フェーズへ
- 子育て支援住宅 西麻布プロジェクトの販売活動を開始

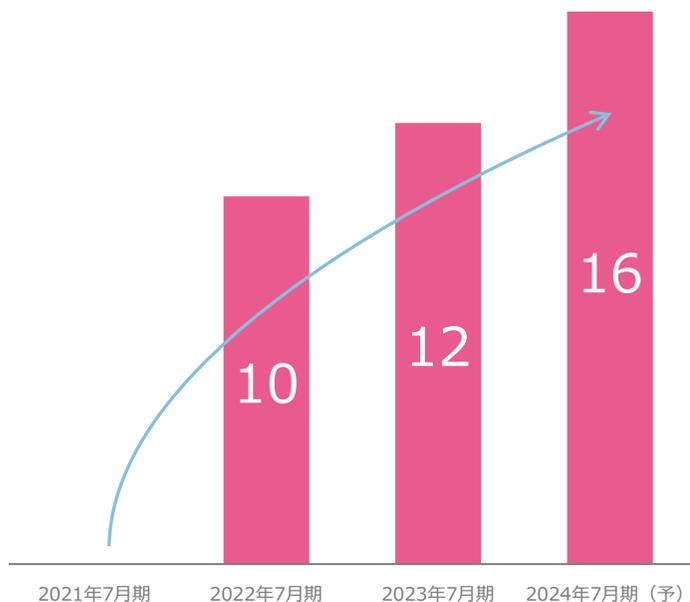
(百万円)	2023年7月期 実績	2024年7月期 予想	前期比	
			増減	増減率
売上高	13,844	<b>16,773</b>	2,929	21.2%
営業利益	314	<b>445</b>	131	41.9%
経常利益	542	<b>552</b>	10	1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	325	<b>429</b>	104	32.0%

# 剰余金の配当（期末配当）

- 2022年7月期より配当を開始 中長期的に配当性向20%を目指す
- 2023年7月期は当初予想より増益となったため、当初の予定どおり1株あたり12円（中間6円・期末6円）の配当実施
- **2024年7月期は、前期12円（中間6円、期末6円）から当期16円（中間8円、期末8円）に増配を予定**

## 配当推移

(円)



	2023年7月期	2024年7月期 (予)
年間配当金	<b>12円</b> (予定)	<b>16円</b> (予定)
中間	<b>6円</b>	<b>8円</b> (予定)
期末	<b>6円</b> (予定)	<b>8円</b> (予定)
配当性向	<b>16.6%程度</b>	<b>16.8%程度</b>



2023年7月期決算概要 …P.2

2024年7月期業績予想…P.7

**中期経営計画 …P.12**

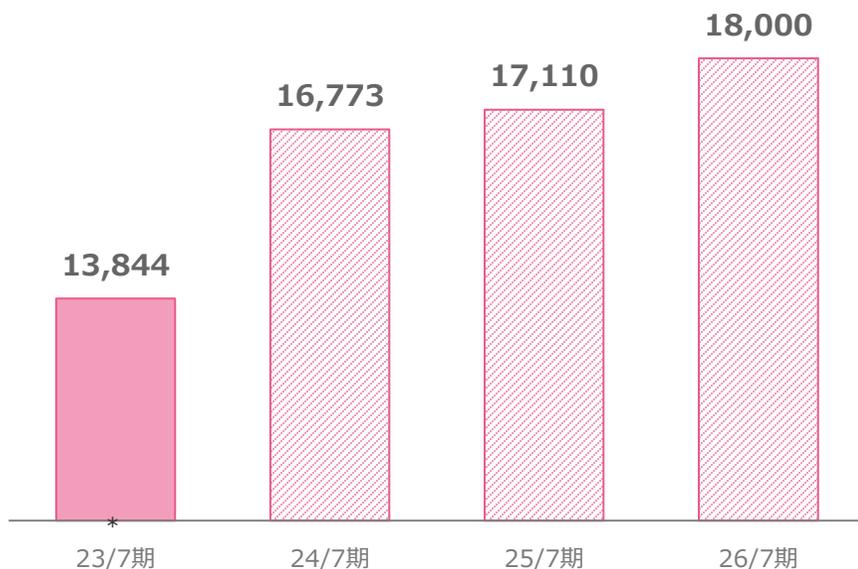
当社事業周辺状況と事業の進捗 …P.14

さくらさくプラス  
SAKURASAKU PLUS

(百万円)	2023年7月期 実績	2024年7月期 計画	計画比	2025年7月期 計画	前期比	2026年7月期 計画	前期比
			増減率		増減率		増減率
売上高	13,844	<b>16,773</b>	21.2%	<b>17,110</b>	2.0%	<b>18,000</b>	5.2%
営業利益	314	<b>445</b>	41.9%	<b>730</b>	63.7%	<b>850</b>	16.4%

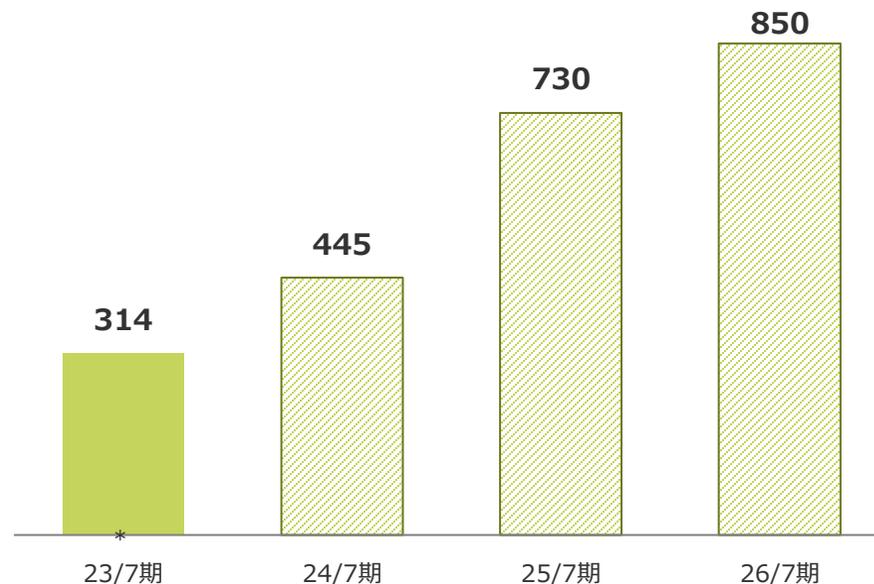
## 売上高

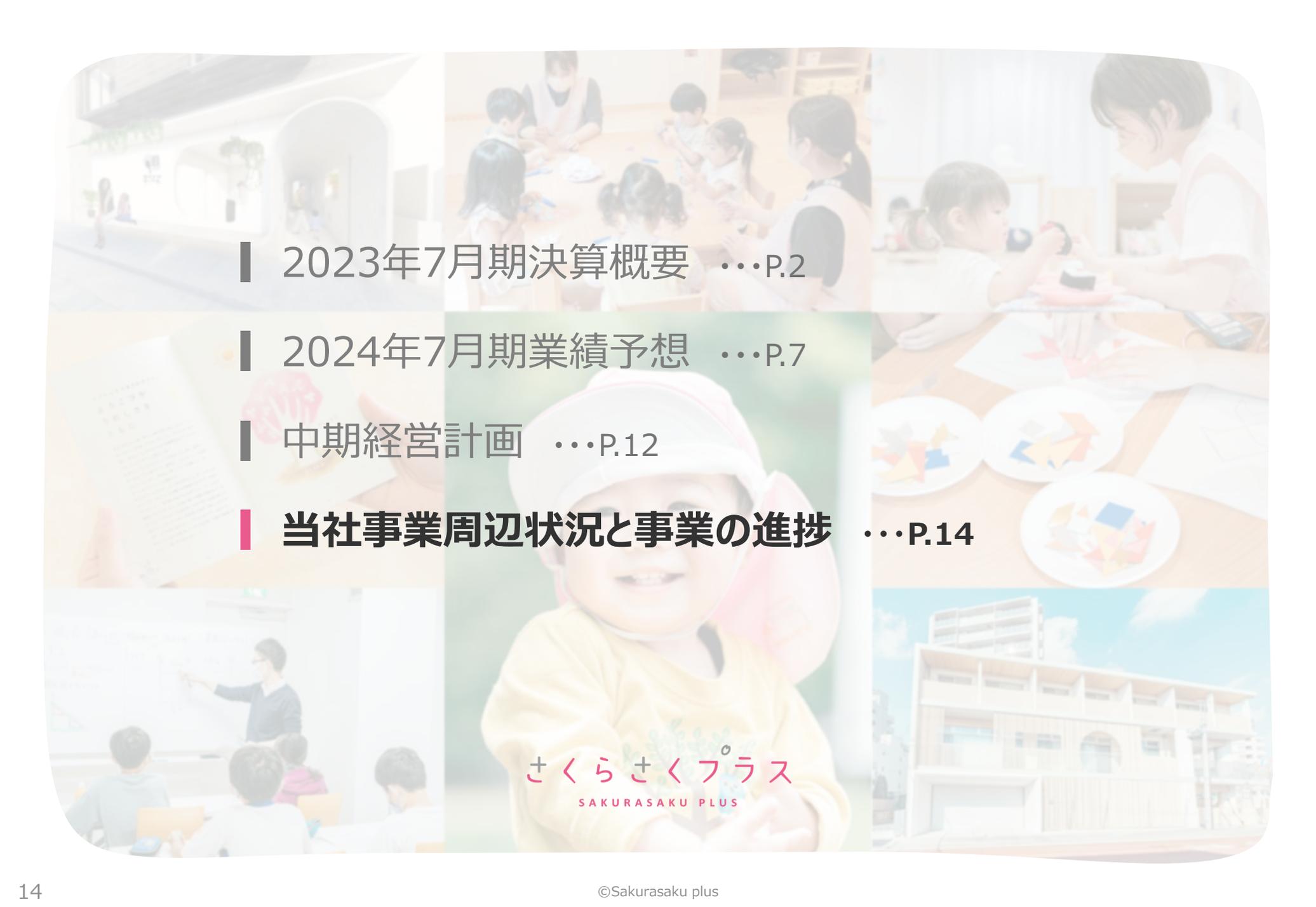
(単位：百万円)



## 営業利益

(単位：百万円)





2023年7月期決算概要 ……P.2

2024年7月期業績予想 ……P.7

中期経営計画 ……P.12

**当社事業周辺状況と事業の進捗 ……P.14**

さくらさくプラス  
SAKURASAKU PLUS



さくらさくみらい  
SAKURASAKUMIRAI

## 運営施設数

保育所 **88** 施設  
(2023/7月末)

## 保育所利用者数

**4,672**人  
(2023/7月末)

紹介・送客

サービス提供

情報提供

システム提供

情報提供

研修実施

紹介・送客

サービス提供

紹介・送客

教育コンテンツ  
提供

### 食育サービス

子育て家庭対象

株式会社みんなのみらい  
(連結子会社)

パン & エスプレッソ × さくらさくプラス  
BREAD. ESPRESSO



### システムやアプリケーションの 開発・運営

0歳～6歳対象とその保護者対象

株式会社みらいパレット  
(連結子会社)

みらいパレット  
Mirai Palette



### 保育研修サービス

保育士・幼児教育従事者対象

株式会社保育のデザイン研究所  
(2023年4月連結子会社化)



### 子育て支援住宅

子育て家庭対象

株式会社さくらさくパワーズ  
(連結子会社)

さくらさくパワーズ  
SAKURASAKU POWERS

子育て支援住宅イメージ



### 進学塾運営

6歳～15歳を対象

株式会社VAMOS  
(連結子会社)

VAMOS

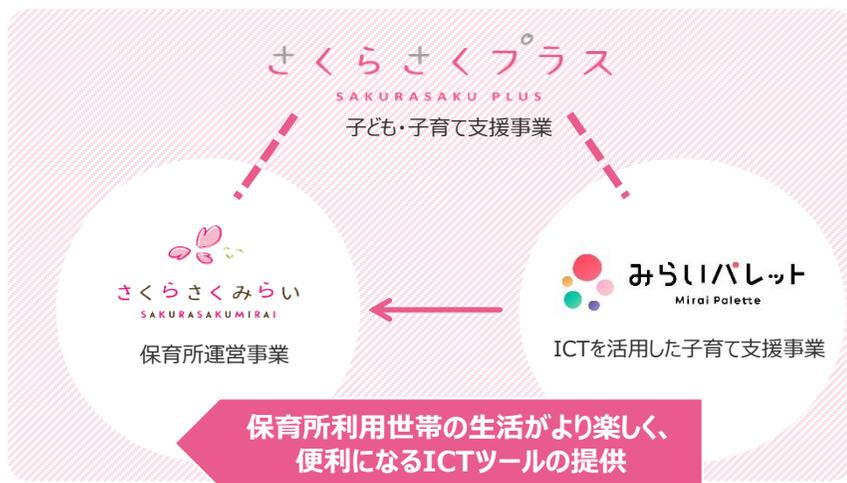




保育所を起点としたコミュニティアプリの開発  
 子どもの個性に合わせた子育て知的アセットの提供  
 子育てのノウハウを共有し子どもたちも保護者も笑顔で過ごせるサービスを提供



## テクノロジーと情報で子育て世帯をサポート



保育所利用世帯の生活がより楽しく、  
便利になるICTツールの提供

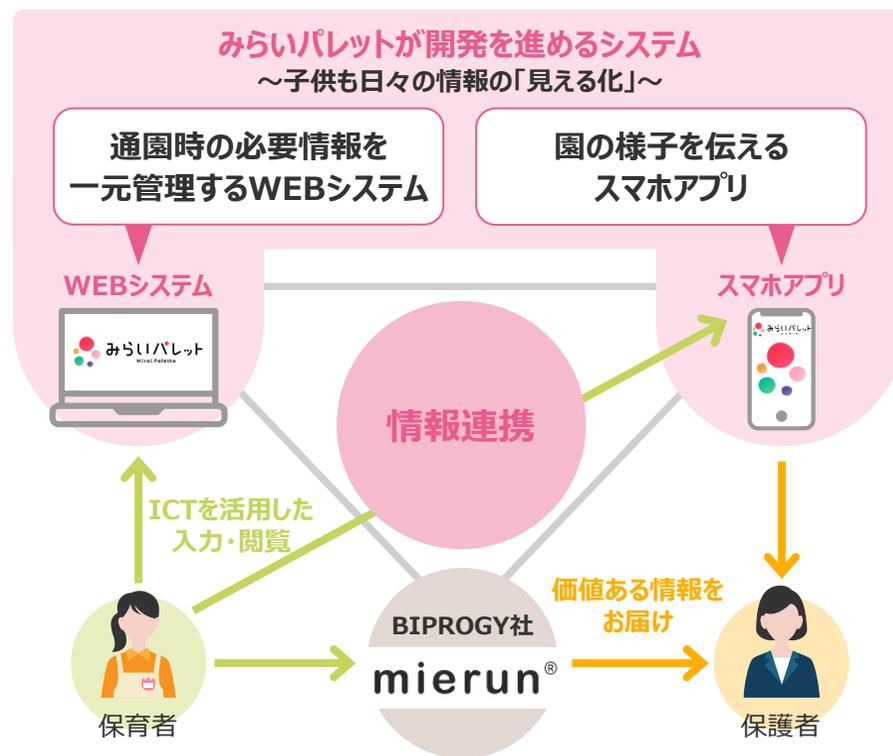


「園での日常をもっと知りたい」  
…保護者の気持ちに寄り添うサービス

## 新サービスの取り組み

保育士・保護者の両者を「楽」にするICT 開発を強化

BIPROGY(株)※のコミュニケーションツール  
『mierun』を2024年2月より導入



※BIPROGY株式会社… 東証プライム市場に上場のビジネスソリューションを提供する日本のITサービス企業。旧社名は日本ユニシス。

## 今後も積極的に企画・開発を予定

### さくらさくパワーズ

SAKURASAKU POWERS  
2018年5月設立

さくらさくパワーズの有する不動産のノウハウと株式会社さくらさくみらいの有する保育所運営のノウハウを最大限に活用し、**子育て支援住宅の開発を開始**

安心して子どもを産み育てやすい社会の実現に向け、住居の立地、室内環境、近隣の生活環境という「生活を取り巻く環境」と、人との繋がり「心を取り巻く環境」の両軸をサポート

#### 株式会社さくらさくパワーズ 代表取締役社長 岡田 崇

##### 代表者経歴

武蔵工業大学（現：東京都市大学）工学部建築学科卒業後、大手デベロッパーにて、マンション、商業施設開発を手掛ける。

その後、数社の不動産開発会社を経て、2019年当社グループに入社。事業開発部責任者として保育園開発を行い代表に就任。

##### 代表的な開発実績

汐留イタリア街づくり、リッツカールトン沖縄、神宮前・青山エリアで商業ビル多数。



### 新サービスの取り組み

#### 子育て支援住宅の開発



#### 第一弾・東京都港区西麻布プロジェクト

#### 第二弾・東京都台東区浅草プロジェクト

西麻布、浅草において「東京こどもすくすく住宅認定制度」を設計認定取得済

### 東京こどもすくすく住宅認定制度

居住者の安全性、家事のしやすさなどに配慮された住宅で、子育てがしやすい環境づくりの取り組みを行っている優良な住宅を、東京都が認定する制度



#### 概要・ポイント

- 2023年4月7日創設
- 従来の子育て支援住宅制度よりも、事業者のより幅広取り組みが対象（キッズルームなどの共用部も助成対象に）
- 1戸に最大200万円を東京都が助成

- ♥ 本資料は、当社の事業及び業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の見通しについても言及しています。
  - ♥ これらの将来の見通しに関する表明は、様々なリスクや不確実性が内在します。
  - ♥ すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の見通しに関する情報に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
  - ♥ 当社は、将来の見通し、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の見通しと大きく異なることもありえます。
- 本資料における将来の見通しに関する情報は、2023年9月12日現在において、利用可能な情報に基づいて、当社によって
- ♥ なされたものであり、今後、新しい情報が入った場合においても、当社は本資料に含まれる見通しに関する情報の修正や更新を行う義務を負うものではありません。

さくらさくプラス

SAKURASAKU PLUS

